

農業経営診断予備調査書 (酪農) 1-1

(平成 年 月 日)

診断希望事項								
1	生産人の概要	名 称						
		所在地	〒	従業者数	家 族	男 人	女 人	
		営業年数	年		家族以外	男 人	女 人	
		経営の形態	①単一経営 ②複合経営		計	男 人	女 人	
		複合経営	主力栽培品目 ()					
		認定農業者	①はい ②いいえ		その他	作業時間	①1日 H	②年間 H
		エコ・ファーマー	①はい ②いいえ			休日数	①月 日	②年間 日
						後継者	①あり ②未定 ③なし	
2	生産部門 (該当に○印を)	(1) 耕種	①稲作 ②麦作 ③雑穀作		(5) 飼育方法等の特色			
			④豆類作⑤いも類作⑥飼料作					
			⑦工芸作物作⑧施設野菜作					
			⑨露地野菜作⑩果樹作					
			⑪施設花き作⑫露地花き作					
			⑬その他 ()					
		(2) 畜産	①酪農 ②養豚 ③肉用牛	(6) 管理記録簿等 ① 作業記録・日記の有無 ② 個体管理簿の有無				
			④養鶏 ⑤養蜂 ⑥その他 ()					
(3) 養蚕	①養蚕							
(4) 加工	①農産物加工 (品名)							
	②畜産物加工 (品名)							
	③林産物加工 (品名)							
3	農業経営の現状と計画	(1) 作目・部門		作物面積・飼育頭数	生産量	(4) 主な農産物の部門別、生産量と販売額		
		①	h a	頭	t			
		②	h a	頭	t			
		③	h a	頭	t			
		④	h a	頭	t			
		経営面積合計	h a	頭	t			
		(2) 経営耕地		地 目	面 積			
		①所有地	畑・水田・その他	h a				
		②借入地	畑・水田・その他	h a				
		(3) 作業委託		作 業 内 容	面積等			
		h a						
4	生産方式	機械・施設名		形式・性能	台数・面積等	牛舎の清掃回数 ①毎日 ②週 回 生産方式の将来計画		
		牛舎	建替え	年				
		給餌装置	〃	年				
		サイロ	〃	年				
		採乳装置	更新	年				

農業経営診断予備調査書 (酪農) 1-2

(平成 年 月 日)

5 販売関係の現状と方針	(1) 主な販売先 ア 協同組合 % イ メーカー % ウ 学校給食 % エ 洋菓子店 % オ その他(スーパー直納等) % 計 100%	
	(2) 今後の販売方針戦略上の課題	
	(3) 酪農生産上の課題	
6 財務会計	(1) 複式簿記 (パソコン活用 有・無) (2) 借入金の内訳 ①政府系金融機関(公庫) 千円 年返済 ②民間金融機関 () 千円 年返済 計 千円 (3) 利益計画 有・無 (4) 計画達成 した・しない (5) 資金繰表 有・無	(6) 借入金の投資内容 (7) 利益計画達成の課題
7 人事・労務関係	(1) 人手 ①十分 ②普通 ③不足 (2) 雇用手段 (3) 就業規則 有・無 (4) 給与規定 有・無 (5) 退職規定 有・無 (6) 健康保険 有・無 (7) 厚生年金保険 有・無 (8) 慰安旅行 有・無	(9) 経営組織図
8 経営上	経営上の問題点と課題 (該当項目に○印) ① 従業員の高齢化 ② 後継者難 ③ 乳品質の向上 ④ 環境保全 ⑤ コストダウン ⑥ 外国乳製品の増大 ⑦ し尿処理 ⑧ 経営拡大	

2 診断調査表 (酪農) 2-1

(飼料購入型)

(平成 年 月 日)

1. 農業経営の沿革			
(1) 経営規模の推移と内容 (飼育頭数 頭 飼育方法)			
(2) 現在の経営の特色			
(3) 法人化の予定 (年)			
2. 経営コンセプト			
(1) 食の安全・安心を基本コンセプトにしている。		①はい	②いいえ
(2) 常に高品質の牛乳を目指して飼育している。		①はい	②いいえ
(3) 省力化を考慮して効率化を図っている。		①はい	②いいえ
(4) ISO14001, 9001, 22000の取得を計っている。		①はい	②いいえ (年取得予定)
(5) その他			
3. 乳牛の産次別頭数			
①初産以前	頭	②初産	頭
③2産	頭	④3産	頭
⑤4産	頭	⑥5産	頭
⑦6産	頭	⑧7産	頭
⑨8産	頭	⑩8産以上	頭
			計 頭
4 乳量乳質	基準(A)	実績(B)	備考 (B/A)%
(1) 搾乳牛1頭当り305日乳量	7,180kg以上		
(2) 経産牛1頭当り年間産乳量	7,000kg以上		
(3) 平均乳脂率	3.7%以上		
(4) 無脂固形分率	8.7%以上		
(5) 細菌数	30万/ml以下		
(6) (生菌数)	(10万/ml以下)		
(7) 体細胞数	30万/ml以下		
5 個体乳量の分布	基準(都府県)(A)	実績(B)	備考(B/A)%
(1) 10,000kg以上	4.2%	頭	%
(2) 9,000kg	8.8%	頭	%
(3) 8,000kg	18.8%	頭	%
(4) 7,000kg	26.9%	頭	%
(5) 6,000kg	24.7%	頭	%
(6) 5,000kg	12.9%	頭	%
(7) 4,000kg	3.2%	頭	%
(8) 3,000kg	0.4%	頭	%
(9) 3,000kg未満	0.1%	頭	%
		合計(A)	頭 100%

2 診断調査表 (酪農)

2-2

(飼料購入型)

(平成 年 月 日)

6 繁殖・育成技術指標	基準	実績	備考
	(1) 平均分娩間隔	13ヶ月以内	
(2) 平均乾乳	50~60日程度		
(3) 初回受胎率	60%以上		
(4) 受胎に要した平均受精回数	1.7回以内		
(5) 4回以上種付けした頭数割合	6%以内		
(6) 初回受胎時月齢	15ヶ月齢程度		
(7) 初回受胎時体重	350kg程度		
(8) 経産牛事故率	6%以内		

7 雌牛の発育基準											
月齢	基準 A	実績 B	B/A	月齢	基準 A	実績 B	B/A	月齢	基準 A	実績 B	B/A
	(kg)	(kg)	(%)		(kg)	(kg)	(%)		(kg)	(kg)	(%)
生時	43			9	224			18	404		
1	57			10	245			20	435		
2	76			11	266			22	462		
3	98			12	287			24	486		
4	119			13	308			30	543		
5	140			14	329			36	582		
6	161			15	350			48	628		
7	182			16	369			60	650		
8	203			17	387						

8 飼料			
種類	入手方法		
	輸入	国産購入	自家製
① 粗飼料	%	%	%
② 濃厚飼料	%	%	%
③ 油かす類	%	%	%
④ 動物質飼料	%	%	%
⑤ 製造油かす類	%	%	%

9 その他

問題点等があれば記入して下さい。

3 診断調査書

(平成 年 月 日)

経営体系 モデル例；経産牛40頭、育成牛10頭、飼料畑1ha、労働力3人（家族2、雇用1）

月旬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
テ ー ジ 生 産 ス テ				←	→			←	→			
名 主 要 作 業				トウモロコシ (播種)					トウモロコシ (刈り取り)			

・経産牛（ホルス）40頭に対する人工授精の品種割合は、黒毛和種1/3、ホルスタイン種2/3。

育成 → 種付け → 分娩 → 廃用
 自家・公社・牧場 14ヵ月齢 分娩間隔13.5ヵ月 (平均産次3~4産)
 (目標体高125cm)
 (目標体重300kg)

○主要な技術及び留意点

- ①飼料は、一部栽培するが大部分を購入。
- ②育成は、自家育成を実施するが公共牧場利用が主体。
- ③繋ぎ飼い、パイプライン方式。
- ④給餌飼料はTMR方式。
- ⑤人工授精の2/3は、肉専用種を種付けし、交雑種（F1）生産による所得向上を図る。
- ⑥堆肥は、経営外への販売を主とする。
- ⑦酪農ヘルパー組合利用（平均2日/月）。

酪農経営体系

月旬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
テ ー ジ 生 産 ス テ												
名 主 要 作 業												

4 作業別・時期別労働時間

(飼育は経産牛1頭当り、飼育作物栽培は10ha当り)

(平成 年 月 日)

作業名	合計(A) 時間	(B)		備考 (%) (B)/(A)
		H 年度	H 年度	
飼育	飼料調整給与・給水	28.08		
	ふん尿処理作業	15.84		
	飼育管理	11.88		
	搾乳・牛乳処理運搬	51.84		
	生産管理	1.44		
計	109.08			
飼料作物栽培	耕うん・播種・基肥	5.40		
	除草剤撒布	1.00		
	収穫	12.60		
	乾燥・詰め込み作業	0.60		
	計	19.60		
合計	128.68			
②常時供給労働時間				
家族労働時間	120.60			
常時雇用労働時間	00			
計				
③臨時雇用労働時間				
臨時雇用 (ヘルパー)	8.08			
臨時雇用 (パートタイム)	00			
計	8.08			
合計	128.68			

5. 酪農專業經營指標分析表

(1) 牛乳生産と飼料給与分析表

(経産牛100頭規模)

項 目		参考指標値A	平成 年 B	平成 年 C	平成 年 D	D/A×100
乳 牛	経産牛平均体重	650kg以上				
	平均産次数	2.5産以上				
	平均分娩間隔	13ヶ月以下				
	受胎に要する種付け回数	1.7回以下				
	搾乳牛率	85%以上				
牛 乳 生 産	経産牛1頭当たり年間産乳量	9,000kg以上				
	平均乳脂率	3.7%以上				
	平均無脂固形分率	8.5%以上				
	体細胞数	30万以下/CC				
	細菌数	5万以下/CC				
労 働	経産牛1頭当たり年間管理労働時間	60時間以下				
飼 料 給 与	経産牛1頭当たり濃厚飼料給与量(DM)	9.0kg以下				
	経産牛1頭当たり粗繊維給与量(DM)	3.0kg以上				
	経産牛1頭当たり繊維質飼料給与量(DM)	9.0kg以上				
	所要量に 対する 給与割合	C P TDN	120~130% 100~110%			

(注1) 指標出所 平成16年調査結果を(社)中央育産会が実施した「地域育産総合整備事業による先進経営事例を用いた。」

(注2) 利用上の留意点、診断先の数値記入は、100頭に換算し比較値を分析する。

(2) 収益性・安全性分析表

(経産牛100頭規模)

項 目		参考指標値A	平成 年 B	平成 年 C	平成 年 D	D/A×100
収 益	家族労働力1日当たり所得	20,000円以上				
	家族労働力1人当たり所得	5,612,000円以上				
	経産牛1頭当たり所得	108,000円以上				
	所得率	12%以上				
性	経営資本回転率	100%以上				
	固定資本回転率	125%以上				
安 全 性	自己資本比率	50%以上				
	固定資産構成比率	80%以下				
	支払利息比率	1.5%以下				
	流動比率	200%以上				
生 産 原 価	牛乳100kg当たり 生産費	8,400円以下				
	経産牛1頭当たり 購入飼料費	329,000円以下				
	経産牛1頭当たり 労働費	90,000円以下				
そ の 他	乳飼比(育成牛含む)	39%以下				

(注1)(注2)は前項と同じ

(3) 指標設定の前提条件(経産牛100頭規模)

① 経営条件

項目	条 件
経営形態	酪農専業経営、購入飼料依存(全量)
管理方式	経産牛 フリーストール方式 (ストール数 100)
飼養規模	経産牛 100頭 ・ 施設用地 1.5ha
労働力	2.7人年間 5,961.7時間) うち雇用(1,500時間/1人年間) ヘルパー利用(隔週1回1人×8時間=208.8時間)

(3)-1 経営収支比較表(1頭当り)

科 目		経産牛1頭 当たり金額	A	平成 年B	平成 年C	平成 年D	D/A×100
粗 収 益	生乳販売収入	846,000円					
	子牛販売収入	47,000					
	① 計	893,000					
生 産 費 用	購入飼料費	328,682					
	燃 料 費	4,000					
	労 働 費	89,006					
	水道光熱費	18,000					
	種付衛生費	26,350					
	修 繕 費	30,933					
	その他諸経費	10,400					
	償却費	建 物 65,567 機 械 70,942 乳 牛 104,000					
② 計	747,879						
販 売 管 理 費	販売経費	63,000					
	一般管理費	24,643					
	③ 計	87,643					
④ 費用合計	835,522						
⑤ 純利益	57,478						
⑥ 所得	108,522						

(注1)(注2)は前同

(3)-2 経営収支比較表(牛乳 100kg当り)

科 目		経産牛1頭 当たり金額	生乳牛100kg 当たり金額 A	平成	年B	平成	年C	平成	年D	D/A×100
粗 収 益	生乳販売収入	846,000円	9,400円							
	子牛販売収入	47,000	522							
	① 計	893,000	9,922							
生 産 費 用	購入飼料費	328,682	3,652							
	燃 料 費	4,000	44							
	労 働 費	89,006	989							
	水道光熱費	18,000	200							
	種付衛生費	26,350	293							
	修 繕 費	30,933	344							
	その他諸経費	10,400	116							
	償却費	建物 65,567 機 械 70,942 乳 牛 104,000	729 788 1,156							
	② 計	747,879	8,311							
販 売 管 理 費	販売経費	63,000	700							
	一般管理費	24,643	274							
	③ 計	87,643	974							
	④ 費用合計	835,522	9,285							
	⑤ 純利益	57,478	637							
	⑥ 所 得	108,522	1,206							

(注1)(注2)は前同